

H 16

研究会 (若松)

2004.6.24

若松



社団法人 日本原子力産業協会

Japan Atomic Industrial Forum, Inc.

- 〒105-8505 東京都港区芝大門1丁目1番1号4F
- 総務本部(5課) TEL.03-6774400 FAX.03-6774401
- 政策企画本部(3課) TEL.03-6774401 FAX.03-6774402
- 計画推進本部(3課) TEL.03-6774402 FAX.03-6774403
- アジア協力センター(1課) TEL.03-6774403 FAX.03-6774404
- 情報・調査本部(1課) TEL.03-6774404 FAX.03-6774405
- 産業新聞編集室(1課) TEL.03-6774405 FAX.03-6774406
- 産業ライブラリー(1課) TEL.03-6774406 FAX.03-6774407

社団法人日本原子力産業会議
第500回常任理事会議題

日 時：平成16年6月24日（木） 12：30～13：20

場 所：ホテルフロラシオン青山「芙蓉東の間」

議 題：

1. 第53回通常総会議案 ……………（資料1）
2. 民間原子力関係団体の改革の検討について ……………（資料2）
3. その他

以 上

2

社団法人 日本原子力産業会議
会長・副会長 候補者名簿(案)

平成16年6月24日
(敬称略・五十音順)
(※印 新任)

会 長	西 澤 潤 一	岩手県立大学学長
副 会 長	※秋 山 守	東京大学名誉教授
副 会 長	金 井 務	日立製作所(株) 会長
副 会 長	小 林 庄一郎	関西電力(株) 顧問
副 会 長	森 篤 昭 夫	(財)地球環境戦略研究機関 理事長
副 会 長	渡 辺 文 夫	東京海上火災保険(株) 名誉顧問
副 会 長	※宅 間 正 夫	

以 上

3

社団法人 日本原子力産業会議 役員名簿 (案)

平成16年6月24日
(敬称略・五十音順)
(※印 交替または新任)

会 長	西 澤 潤 一
副 会 長	※ 秋 山 守
副 会 長	金 井 務
副 会 長	小 林 庄一郎
副 会 長	森 寫 昭 夫
副 会 長	渡 辺 文 夫
副 会 長 (常任)	※ 宅 間 正 夫

理事 (○印 常任理事、◎印 常務理事)

○逢 坂 國 一	(財) 原子力発電技術機構 理事長
碧 海 西 癸	消費生活アドバイザー
○秋 元 勇 巳	三菱マテリアル(株) 取締役相談役
※ 石 井 佳 治	(財) 若狭湾エネルギー研究センター 理事長
※ 石 川 迪 夫	元北海道大学教授
石 樽 顕 吉	埼玉工業大学 教授
伊 藤 源 嗣	(社) 日本造船工業会 会長
	石川島播磨重工業(株) 社長
※ 犬 伏 泰 夫	(株) 神戸製鋼所 社長
※ 井 上 信 幸	東京大学名誉教授
梅 田 貞 夫	(社) 日本土木工業協会 会長
	鹿島建設(株) 社長
江 田 稔	青森大学 教授
○岡 崎 俊 雄	日本原子力研究所 理事長
緒 方 謙二郎	(財) 日中経済協会 理事長
鎌 田 迪 貞	九州電力(株) 会長
※○川 口 文 夫	中部電力(株) 社長
○河 瀬 一 治	全国原子力発電所所在市町村協議会 会長
	敦賀市長
※ 神 田 啓 治	京都大学名誉教授
	エネルギー政策研究所 所長
岸 田 純之助	(財) 日本総合研究所 名誉会長
木 村 逸 郎	(株) 原子力安全システム研究所 技術システム研究所
	所長
草 間 朋 子	大分県立看護科学大学 学長
倉 内 憲 孝	住友電気工業(株) 顧問

社団法人 日本原子力産業会議 理事候補者名簿(案)
(定員85名以上100名以内)

① 最新配り

平成16年6月24日
(敬称略・五十音順)
(※印 交替または新任)

逢坂國一	(財)原子力発電技術機構 理事長
碧海西癸	消費生活アドバイザー
秋元勇巳	三菱マテリアル(株) 取締役相談役
秋山守	東京大学名誉教授
※石井佳治	(財)若狭湾エネルギー研究センター 理事長
※石川迪夫	元北海道大学教授
石樽顕吉	埼玉工業大学 教授
伊藤源嗣	(社)日本造船工業会 会長 石川島播磨重工業(株) 社長
※犬伏泰夫	(株)神戸製鋼所 社長
※井上信幸	東京大学名誉教授
梅田貞夫	(社)日本土木工業協会 会長 鹿島建設(株) 社長
江田稔	青森大学 教授
岡崎俊雄	日本原子力研究所 理事長
緒方謙二郎	(財)日中経済協会 理事長
金井務	日立製作所(株) 会長
鎌田迪貞	九州電力(株) 会長
※川口文夫	中部電力(株) 社長
河瀬一治	全国原子力発電所所在市町村協議会 会長 敦賀市長
※神田啓治	京都大学名誉教授 エネルギー政策研究所 所長
岸田純之助	(財)日本総合研究所 名誉会長
木村逸郎	(株)原子力安全システム研究所 技術システム研究所 所長
草間朋子	大分県立看護科学大学 学長
倉内憲孝	住友電気工業(株) 顧問
兒島伊佐美	電気事業連合会 副会長
小林庄一郎	関西電力(株) 顧問
小村武	日本政策投資銀行 総裁
近藤耕三	四国電力(株) 会長
西川正純	全国原子力発電所所在市町村協議会 副会長 柏崎市長
佐々木正	日本原燃(株) 社長
※佐々木幹夫	三菱商事(株) 会長

岩崎ビルディング
岩田建設
岩田建設

内田鍛造
宇田バルブ
宇田バルブ

【え】
AI G エジソン生命保険
エイアイジスター生命保険
エイエイチイーエス

永楽工業
エス・イー・エ
エヌ・エフ・ティ
エヌ・エフ・ティ
エヌ・エフ・ティ
エヌ・エフ・ティ
エヌ・エフ・ティ
エヌ・エフ・ティ
エヌ・エフ・ティ
エヌ・エフ・ティ

王用光製紙工業
王用光製紙工業
王用光製紙工業
王用光製紙工業
王用光製紙工業
王用光製紙工業
王用光製紙工業
王用光製紙工業
王用光製紙工業

岡本製紙
岡本製紙
岡本製紙
岡本製紙
岡本製紙
岡本製紙
岡本製紙
岡本製紙
岡本製紙

北日本電線
北日本電線
北日本電線
北日本電線
北日本電線
北日本電線
北日本電線
北日本電線
北日本電線

九州高圧電力
九州高圧電力
九州高圧電力
九州高圧電力
九州高圧電力
九州高圧電力
九州高圧電力
九州高圧電力
九州高圧電力

近畿日本工業
近畿日本工業
近畿日本工業
近畿日本工業
近畿日本工業
近畿日本工業
近畿日本工業
近畿日本工業
近畿日本工業

京浜コーポレーション
京浜コーポレーション
京浜コーポレーション
京浜コーポレーション
京浜コーポレーション
京浜コーポレーション
京浜コーポレーション
京浜コーポレーション
京浜コーポレーション

原子力環境整備促進資金管理センター
原子力環境整備促進資金管理センター
原子力環境整備促進資金管理センター
原子力環境整備促進資金管理センター
原子力環境整備促進資金管理センター
原子力環境整備促進資金管理センター
原子力環境整備促進資金管理センター
原子力環境整備促進資金管理センター
原子力環境整備促進資金管理センター

新日本電機
新日本電機
新日本電機
新日本電機
新日本電機
新日本電機
新日本電機
新日本電機
新日本電機

静岡瓦工業
静岡瓦工業
静岡瓦工業
静岡瓦工業
静岡瓦工業
静岡瓦工業
静岡瓦工業
静岡瓦工業
静岡瓦工業

信濃川製作所
信濃川製作所
信濃川製作所
信濃川製作所
信濃川製作所
信濃川製作所
信濃川製作所
信濃川製作所
信濃川製作所

常陽銀行
常陽銀行
常陽銀行
常陽銀行
常陽銀行
常陽銀行
常陽銀行
常陽銀行
常陽銀行

瑞電工業
瑞電工業
瑞電工業
瑞電工業
瑞電工業
瑞電工業
瑞電工業
瑞電工業
瑞電工業

第一生命
第一生命
第一生命
第一生命
第一生命
第一生命
第一生命
第一生命
第一生命

太平洋火災
太平洋火災
太平洋火災
太平洋火災
太平洋火災
太平洋火災
太平洋火災
太平洋火災
太平洋火災

高砂製作所
高砂製作所
高砂製作所
高砂製作所
高砂製作所
高砂製作所
高砂製作所
高砂製作所
高砂製作所

東京電力
東京電力
東京電力
東京電力
東京電力
東京電力
東京電力
東京電力
東京電力

中部電力
中部電力
中部電力
中部電力
中部電力
中部電力
中部電力
中部電力
中部電力

千代田メインテナンス(株)

【二】 研電賀気工業(株)

【七】 ティ・アンド・デイ・ファイナンス・生命保険(株)

帝電機製作所(株)

テック・システム(株)

テック・システム(株)

電気安全環境研究(株)

電気化学工業(株)

電気事業連合(株)

電力中央研究所(株)

【と】 東亜建設工業(株)

【三】 新潟環境サービス(株)

【は】 日本レコードマネジメント(株)

【み】 三重テレビ放送(株)

平成16年6月24日
(社)日本原子力産業会議

第53回通常総会特別講演

「物質の科学から」

(財)新世代研究所 理事長、大阪大学名誉教授
伊 達 宗 行

【講演要旨】

21世紀の科学技術を予見するのは困難であるが、これまでの歴史と発展の動向を分析すればある程度の将来展望は可能である。本講演では物質の科学の立場からその試みを紹介する。特に、科学技術が物質、材料科学の進歩によってその円熟度を高めていく様子を比較検討しながら分析し、原子力がどのようにして円熟度を高め、社会との高度な整合性を獲得できるかの道筋を論じたい。

【略 歴】

昭和4年仙台に生まれる。

昭和27年東北大学理学部物理学科卒業。同大学助手を経て、昭和34年大阪大学講師。助教授を経て、昭和39年理学部物理学科教授。平成4年から理学部長。

平成5年から平成11年まで日本原子力研究所先端基礎研究センター長。

平成15年(財)新世代研究所理事長。現在に至る。

日本物理学会会長、日本学術会議会員、同第四部長を歴任。

物性科学、特に磁性、極低温、強磁場研究で国際的に著名。松永賞、仁科記念賞、藤原賞、紫綬褒章、勲二等瑞宝章を受章。

主な著書として、『物性物理学』(朝倉書店)、『電子スピン共鳴』(培風館)、『強磁場の世界』(丸善)、『物性物理の世界』(講談社ブルーバックス)、『「数」の日本史』(日経新聞社)など。

以 上

向こう10年間に何をすべきか



平成16年4月

日本原子力産業会議

